



まきばの風

ほかほか

Community Magazine of JA Doutei Asahi



2016北海道ブラック&ホワイトショウ



もくじ



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち
長女 みどり・次女 みるく

JA道東あさひ第7回通常総会	2
新任役員あいさつ	5
退任役員あいさつ・役員執行体制	6
2016北海道B&Wショウ・根室B&Wショウ	8
根室支所環境整備事業・別海支所ふれあいまつり・女性部より	9
各支所開催共進会結果	10
第28回JA北海道大会パネルディスカッション④	11
営農のページ(普及センター)	12
営農のページ(根釧農業試験場)	13
別海高校より	14
JAグループ北海道スマホアプリ紹介他	15
ストップ! 農作業事故・理事会報告・市場カレンダー	17
5月生乳乳代単価情報・運勢・編集局から	18



JA道東あさひ 第7回通常総会 組合長挨拶 (要旨)



今年の春明けは、4月末に雪が降り、今年の天候はどうなるのかと大変心配したところですが、5月中旬に北海道は30℃の真夏日が続きました。私たち農に生きている者は、日々の自然と大地の恵みに感謝し暮らしを立てておりますが、ここ3年程、当農協の組合員宅では、風速30m以上の暴風雪などにより、牛舎や農業施設の損壊で10億円ほどの被害を受けたところがあります。4月の熊本大地震では、阿蘇の酪農や住宅13万戸余りと甚大な被害を受けられた方々にお見舞い申し上げますとともに、組合員皆様、職員からお寄せ頂いた義援金を贈らせて頂きます。

アベノミクスとTPP交渉

今日の私たちの農業農村を取りまく環境は、失われた20年を取り戻すとしたデフレからの脱却を目指す、アベノミクスによる異次元の金融緩和、マイナス金利導入等の金融政策と共に、農業を日本再興戦略で成長産業化し、所得倍増するとしております。しかし、世界のGDPの4割に当たる3,100兆円の経済圏の成長を取り込むとした貿易交渉が、各国共に国益を損なう分野を持つが故に難航の末、5年余りをかけ昨年10月にTPP大筋合意に至りました。11月25日には、「総合的なTPP政策関連大綱」が出され、特に大きく影響を受ける乳製品・牛肉の道内影響度試算は225〜356億円と言われ、これに対しては、「マルキン9割補てん」と「補給金は将来の経済変動に

耐えうる制度設計」が検討されているところであります。

農協改革と指定団体制度

一方政府は、農業・農協改革を求め、JA監査の選択制やJA全中の社団法人化に加えて、今後更に信用・共済事業と准組合員の利用規制について、5年間の利用実態や改革の実行状況を検討し、規制導入の結論を出すとしております。また、本年3月の規制改革会議から指定団体制度廃止の問題が提言されました。TPP問題等で国内対策が協議され、酪農の経営体質強化策が議論されている時に浮上してきた問題であり、日本の生乳生産回復をも危惧するものであります。この制度により、全国への牛乳・乳製品の安定供給、各乳業への価格交渉力を持ち、北海道の加工乳地帯の補給金制度により価格維持ができるものであり、世界の現状を見れば、中国経済の減速、ロシアの農産物禁輸、EUのクォーター制度の廃止等により、各国の乳価が35円台まで下がっている状況です。先日、ニュージーランド在住のエーリック・カーデル博士が参られ、ニュージーランドでも40セント、日本円で32円ほどまで乳価が低下しているというお話でした。これら世界情勢を考えると、日本の指定団体の流通合理化をより進めていかねばなりません。将来の輸入拡大に備えるためにも制度維持していくことが肝要であります。

事業環境と5カ年計画のあゆみ

27年度の当農協の組合員経済及び事業環境は、全国の生乳生産量が73万tまで低下し、生乳需給が年末にかけての逼迫見込から、バター6千tの緊急輸入がされる情勢下、プール乳価3円60銭の引き上げとなり、27年度乳価は97円77銭となっております。加えて、国内乳用牛資源が137万頭まで減少し続ける中で、個体価格が昨年夏ごろから

値上がりし、当農協前年対比初妊牛114%、ホル雌138%、F140%の高値取引により、27年度の販売高は前年対比107%の432億円となっており、このような状況の中、組合員経済は堅調に伸び、事業利益253百万円、当期未処分剰余金365百万円を計上したところであります。組合員各位の時代に対応した経営努力と、農協結集による事業成果を残せましたことに、お礼申し上げます。

また、27年度は道東あさひ農協第1次農業振興計画の最終年次であり、この5カ年の歩みは「草地植生改善5カ年計画」で、JA草地更新3,697ha、草地活性化事業4,022haとなり、草地更新3%台から5.4%に拡大致しました。「サイレイジ品質向上PJ」、26年からの「生乳増産・経営安定PJ」と全組合員の経営データを集積し、地道な事業推進をして参りました。この間「今年のサイレイジは品質が良かったので増産できた」との声が寄せられると、大変嬉しく思った次第です。

JA道東あさひビジョン2015では、所得目標1,800万円としており、5年間で12円余の乳価引き上げもあったことから、戸当たり1,870万円の経営所得を達成したところであり、次期振興計画に繋げていきたいと思っております。

国際競争に耐え得る経営の確立

国際化の進展と現状の生産現場の抱える課題解決のためには、国が示した酪肉近の経営モデル1人当たり労働時間1,900時間、所得630万円の確立をしていく必要があります。根室管内の労働時間調査では、1牧場総労働時間8,600時間、1従事者2,880時間となっている現状であり、特に1,000tから1,500t経営では、4,000時間から5,000時間労働という実態もあります。このような状況の中、今後将来に向け求められるのは、より国際競争に耐え得る経営の確立であり、政策的

には恒久的な所得経営安定対策と、27年度から打ち出された畜産クラスター事業による、この10年間限りなく増頭し規模拡大してきた農場に、省力施設と機械を導入し、生産基盤とワークライフバランスの確立を図っていく必要があります。当農協におけるクラスター事業による施設整備は、27年度10件、28年度5件で、今後の施設建設要望は60件以上と多くあり、若い経営者世代の意欲的な建設計画の支援を強化して参ります。

28年度の事業計画

28年度の事業環境及び計画は、国内生乳生産回復が求められる中にも、補給金算定に係る生産費調査では20銭の下げ要素となりましたが、政策的には「子牛の損耗防止、発育向上対策」補給金46銭相当に当たる820千円が措置され、その他乳業からも単年度事業として「乳製品原料乳確保奨励金」1,200千円の対策がなされました。その結果、28年度のプール乳価は96円20銭の見込みであり、本年度東あさひ農協の生乳生産計画は353千tとしております。

組合員皆様の意向を反映した「第2次地域農業振興計画」は、5年後の経営所得目標「2,000万円」とした「JA道東あさひビジョン2020」を策定させていただきました。第1次においても、計画実践方策として、生産向上対策と営農支援PJの推進をして参りました。これらの実践方策の実現を図っていく上で、育成舎、乾乳舎の建設要望が190件ほどあることから、28、29年の2カ年事業として、一つは乾乳舎、保育育成舎施設投資育成事業に戸当たり2,000千円、トータル80,000千円の事業を立ち上げております。もう一つは、当農協が続けている、草地植生改善に対する助成措置として、2年間で75,000千円の事業費を計上しております。もう一つは、27年度より対応しております、乳用後

継牛確保対策事業に単年度25,000千円、28年・29年2カ年の事業としております。

本年は上風連地区の一戸の組合員が百年牧場の栄誉を得られ、牧場の歴史を読みますと、如何に先代がそれぞれの時代にご苦労され、次の世代に思いを託してきたのが偲ばれ、世紀を越えた齊藤牧場の益々のご発展を祈念するものです。

また、昨年の第67回日本酪農青年研究会全国大会において、黒澤賞を受けられた本田牧場は、配合飼料高騰下にあつて、草地植生改善に力を入れ、5カ年で草地更新率を10%に拡大、放牧型フリーストール牛舎を建設して低コスト草地型酪農を模索する中において、乳飼比23%、平均産次3.2%、所得率31%を確立したことが評価を受けられたものであり、そのご努力に敬意を表す次第です。

今こそ協同の力を

私たちは、開拓期から今日まで諸先輩が築き上げてきた農協を抛りどころとして営農を続けて参りました。先進各国は持続的な成長が来らずに自由貿易圏の拡大を模索し、経済のグローバル化が加速する中で、我々はGATT、WTO、飼料穀物高騰と時代の荒波にも対応してきたところですが、しかし、今回のTPPは原則関税撤廃の交渉であり、農林水産物81%、重要5品目30%において、関税撤廃と削減がなされるものですが、「TPP関連対策大綱」で影響を受けるところの補てん措置が取られる一方、政府は限りなく農業、農協にも市場原理、規制緩和と改革を求めています。

先進国、振興国の経済が平準化してきた今日、輸出が伸長するものではなく、特に食料生産が影響を受けていく中にあつて、今こそ70年近くに亘って築き上げてきた農業協同組合の元に結集し、協同の力を以ってグローバル経済の難しい時代を切り拓いていかなければなりません。

常日頃から、組合員と農協と共に、今の時代をどう拓いていくかを議論、提言し、協同の力を以って農協事業を進めていく必要があります。当農協の理念である、豊かで潤いのある農村生活確立のために、本総会において皆様の建設的な提言を頂き、28年度の事業計画、TPPと指定団体制度に係る審議と承認をお願いし、開会のご挨拶と致します。

第7回通常総会議案

- 【議案第1号】 定款の一部変更について
- 【議案第2号】 定款付属書 役員選任規程の一部変更について
- 【議案第3号】 規約の一部変更について
- 【議案第4号】 信用事業規程の一部変更について
- 【議案第5号】 平成27年度事業報告及び余剰金処分案の承認について
- 【議案第6号】 平成28年度事業計画の設定について
- 【議案第7号】 賦課金の賦課及び各種事務取扱負担金の設定と徴収方法について
- 【議案第8号】 土地改良法に基づく土地（又は草地）改良事業の実施について
- 【議案第9号】 第2次地域農業振興計画及びJA経営5カ年計画の設定について
- 【議案第10号】 役員報酬の支給について
- 【議案第11号】 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- 【議案第12号】 JABバンク基本方針の変更について
- 【報告事項1】 労働保険事務組合の平成27年度徴収・納付状況の報告について
- 【特別決議1】 TPPから北海道農業・地域社会及び国民の命と暮らしを守る特別決議
- 【特別決議2】 指定団体制度の機能を維持する特別決議



出資達成者表彰

上春別支所	坂脇 輝美
(有)アイファーム(代表：目黒 英夫)	
(有)羽石牧場(代表：羽石 健一)	
西春別支所	大内 敏光、大野 広吉
別海支所	青山 晃彦、小江 輝美
	林 義和
(有)オードリーファーム(代表：伊藤 智)	
根室支所	枳穀 勝久、坂井 文江
	長山 雄一

乳質優良者表彰

上春別支所	橋本 雄貴、井戸坂伸哉
(有)片岡牧場(代表：片岡 國治)	
(有)原田ファーム(代表：原田 雄貴)	
西春別支所	渡辺 雅明、郷 敏幸
(株)オークリーファーム(代表：佐藤 崇徳)	
(株)大沼牧場(代表：大沼 浩二)	
高橋 利栄、佐藤 悠、大平 伸志	
土田 旭、大仲 孝昌、小野 祐二	
別海支所	玉置 健三、桐島 博
高山 実、(故)清野 友和	
岩松 敏夫、響 忠士、松本 清教	
斉藤 春雄、野村 一之	
根室支所	酒井 克実
(有)武隈牧場(代表：武隈 昭博)	
渡邊 弘、石橋 忠幸、木下 俊一	
駒澤 弘、松下 睦夫	

乳質環境管理共励会表彰

最優秀賞	別海支所 中西別第5酪農協議会
優秀賞	別海支所 別海第4酪農協議会
	上春別支所 第1酪農協議会
努力賞	上春別支所 第4酪農協議会
	別海支所 別海第3酪農協議会
	別海支所 別海第1酪農協議会
	上春別支所 第6酪農協議会
	西春別支所 拓進酪農協議会

農業後継者・新規就農者激励状授与

上春別支所	農業後継者：片岡 将吾
西春別支所	農業後継者：木村 圭一
別海支所	農業後継者：廣島 拓人、藤井 秀和、齊藤 皓
	新規就農者：内藤 享太
根室支所	農業後継者：中村 太一

6月7日、JA道東あさひ第7回通常総会を別海町総合スポーツセンターで開催し、本人99名、委任52名、書面議決304名の合計455名が出席しました。

議長団に別海支所の小林隆一氏と根室支所の田中照義氏を選出し、上程した議案と特別決議が原案通り可決されました。

昨年度は「JA道東あさひビジョン2015」の最終年度であることから、議案第9号では、「JA道東あさひビジョン2020」について、継続して取り組む「生産向上対策」に加え、今後の生産基盤を見据えた農地流動化対策、営農支援の充実、担い手の育成・確保等「構造変化対策」に取り組むことを確認しました。2020年度に向け、受託農家の生乳生産量37万5千トン、平均農業所得2千万円等を目指して参ります。

TPPと指定団体制度機能に関する特別決議

昨年10月に大筋合意に至ったTPP交渉では、合意内容の説明や北海道農業への影響等、いまだに不透明な状況が続いています。また、これまで築かれてきた指定団体制度は、酪農家の経営安定に欠かすことができない機能となっています。

特別決議では、TPPに関する国民への説明責任を果たし、生産者の不安を払拭するとともに、指定団体制度の機能維持と持続可能な北海道酪農の確立を強く求めることで一致しました。



小林氏(左)と田中氏(右)

100年牧場表彰

別海支所 齊藤 淳



農業後継者へ激励状授与

役員を選任についても原案通り可決され、以下、新任役員の挨拶を掲載致します。



理事
坂野下貴志

このたび、別海支所より理事に選任されました坂野下です。第7回通常総会において承認いただきありがとうございます。また、前任の福本さんにおかれましては、永きに亘り務めて頂きありがとうございます。

合併当初より様々な理由で離農を余儀なくされている方々が少なくない中、これからも厳しい情勢が続きますが、私たちは、食の安全を第一に考え、消費者の信頼を裏切らないことが大事なことだと思えます。大変なことですが、このことを胸に組合員の皆様をはじめ、先輩役員や職員の力を借りながら役員として務めて参ります。それに伴いご迷惑をかけることが多々あることと思えますが、よろしくお願ひします。



常勤監事
吉川 哲

この度、第7回通常総会において監事に選任いただき、総会終了後に開催された監事会において常勤監事に互選され就任いたしました。JA職員として、旧JAべつかいで30年、JA道東あさひでは7年2カ月の間、組合員の皆様や役員の方々のお力添え、支えられながら勤めさせていただいたことに対し深く御礼申し上げます。

さて、農協法改正においては、農協事業の目的が「非営利、組合員に対する最大奉仕」の一部が削除とされ、より会社法に準じた傾向が強まり、協同組合の本来的意義に変質を来たしていると感じております。また、政府の規制改革会議において提言された監査制度の見直しについても、平成30年度から公認会計士法に基づく財務諸表に傾注した会計監査となり、JAの運営に関する業務監査は監事監査・内部監査が補完することも想定され、今後の体制整

備・資質向上等、監事の責任は非常に重いものと感じております。今期でご勇退された粥川前常

勤監事の後任として、JA道東あさひの経営目標達成のため、監事としての職務を全うしていく所存で臨みますので、組合員の皆様はもとより、羽石代表監事を中心とした監事会・役員の方々の皆様からのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。



監事
目黒 英夫

このたび、6月7日の通常総会において、前監事の体調不良のため急遽監事に選任されました。

監事研修会、融資審査会、理事会と初めての事ばかりで戸惑っています。役員の方々の御指導を賜りながら勉強してまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。役員就任のご挨拶に代えさせていただきます。



監事
伊藤 泰通

お世話になります。伊藤泰通です。この紙面をお借りしまして自己紹介させていただきます。

私は有限会社伊藤畜産の代表として草地面積130ha、飼養頭数300頭（内経産牛160頭、肉牛20頭）の酪農経営と体験観光を含む飲食店営業を根室市明郷（あけさと）でさせていただいております。年齢は昭和39年生まれの52才、別海高校、札幌学院大学を卒業し、6年間の市民生協勤務を経て、30才でUターンした3代目です。

JAとの関わりは旧JA根室時代、青年部の役員、合併前のJA理事を2期務めさせていただいておりました。またもJAの監事として働けることを光栄に存じております。

JA経営は多様化する社会の中で、混迷を深めて行くと思っております。組合員、職員皆様にご指導いただきながら、この職責を全うして参りたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。



役員退任にあたって

第7回通常総会をもって、退任致しました
役員の挨拶を掲載します。

前営農部委員長

福本 弘 一



この度の役員
改選において、
理事を退任致し
ました。旧別海

農協当時から数え、22年もの
永きに亘り、組合員や役職員
の皆様の御理解、御協力を頂
いたことに対し、大変お世話
になりありがとうございます
た。

振り返ってみると、旧別海
農協では、平成6年から15年
間、道東あさひ農協は7年間
と、農家経営に関連する営農
関係の業務に当らせて頂きま
した。

折しも旧別海農協では、自
己完結型の家族経営から作業
の外部化を取り入れ省力化を
図りながら規模拡大を進めよ
うとしていた時期でもあり、
哺育・育成預託センター事業
の立ち上げに関われたこと、
また、道東あさひ農協に合併
してからは、表層攪拌法によ
る草地更新作業の実施に当た

り、農協自ら機械を所有して
牧草の栄養価向上への取り組
みに関われたこと等は、大変
印象に残っております。

農協の理事者として、人生
の三分の一近くを農協運営に
関わらせて頂き感じたことと
して、酪農情勢は常に変化し
ているということであり、国
内のみならず、海外の動きに
対しても連動するように影響
があるということ。当然
のことながら、飼料・肥料・
生産資材価格等は、農家経済
に影響を与える最たるもので
あります。今後の酪農環境は、
TPP交渉の影響度試算を見
ても、段階的ではありますが
影響が表れてくるのは明白で
あり、不安要素は拭えないも
の、この地域の強みは広大な
草地であり、まだまだ伸び
代が残されているものと思
います。

時代が変われど、酪農の基
本は「土づくり・草づくり・
牛づくり」であり、新たな課
題はその時々で必ず出てきま
すが、役職員一丸となること

で乗り越えられるものと思っ
ております。

結びになりますが、皆様の
御健勝と道東あさひ農協の
益々の御発展を御祈念申し上
げ、退任のご挨拶と致します。

前代表監事

長山 征雄



盛夏の候、組
合員、役職員に
おかれましては
益々のご健勝の
こととお慶び申し上げます。

この度、役員改選に当たり監
事を退任致しました。道東あ
さひ農業協同組合も合併して
8年目を迎えます。7年間こ
の任を続けてこられたことは
組合員、役職員の御理解、ご
協力の賜物と心より御礼申し
上げます。

合併当初は、組合員、役職
員の考え方などに温度差が
あったと思いますが、今日は
組合員、役職員が一丸となり
話し合いの出来る姿になりつ
つあります。また、合併後の

4支所での生乳生産量は38万
トンで、早い段階で40万トン
の生乳生産量が実現出来る見
通しでありましたが、この7
年間で多くの搾乳中止農家が
あり本年度は35万トンまで減
産の状況であります。今日、
増産対策、植生改善などの取
り組みがされており少しでも
早く組合員の課題解決が出来
る事を願うばかりです。

また、農協改革、TPP交渉
の今後の方向、検討されてい
る哺育育成センター建設、屠
場建設、さらに西春別支所、
根室支所事務所建設などの課
題があり役職員一丸となって
取り組んでいただきたいと思
います。今年も農作業が本番
を迎えますが、組合員にとつ
て実りの多い年であるよう願
うところでです。

皆様の御健勝と道東あさひ
農協の益々の御発展を心より
お祈り申し上げます。退任
のご挨拶に代えさせていただきます。

前常勤監事

粥川 一 芳



組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度、第7回通常総会の終了をもちまして常勤監事の職を任期満了により退任致しました。

平成21年4月合併とともに職に任じられ、以来7年2カ月の永きにわたり微力ながら務めさせて頂き、農協運動に参画できたことは生涯の喜びとするところであります。これも偏に組合員を始め、役員、系統・関係機関の皆様のご指導とご支援を賜りましたことに感謝とお礼を申し上げます。

顧みますと、昭和44年4月に旧西春別農業協同組合に入組以来、職員として40年、この間は石油ショック、度重なる生乳の計画生産、高度経済成長、バブルの崩壊とめまぐるしい経済情

勢の変化を経験し、合併後は常勤監事として7年2カ月、検査・監査を受ける側から監査する側へと立場を一変し、何をなすべ

きか五里霧中の中、いろいろな皆様方のご指導を頂きながら監査の体裁を整えることが出来ました。

この先、農業経営とりわけ酪農を巡る環境は、TPPの国会での批准が残されているものの段階的な関税引き下げ、生乳指定団体制度の見直し、就業人口の減少から雇用の確保が困難な時代へと、また農協改革にあつては信用・共済事業の分離等極めて憂慮する課題が山積しておりますが、役員一丸となって乗り越えられますよう願っております。

末筆ながら皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、お礼かたがたご挨拶と致します。

前監事

井戸坂 伸 哉



去る6月7日開催の第7回通常総会におきまして、僅か一期の就任期間ではありましたが、病後の体調不良により監事の役職を退任させて頂きました。

在職中は組合員の皆様をはじめ、役員、関係各位の多大なる御指導を賜りました事に対し、

厚く御礼申し上げます。本来であればこれまでの経験を生かし、職務を重ねていくべき所ではありましたが、退任を選択致しました事に深くお詫び申し上げます。

今後、道東あさひ農協が、より充実した農協として事業展開されますことを願ひまして退任にあたりましての言葉と致します。誠に有難うございました。

役員執行体制

役員の区分	氏 名
代表理事組合長	原 井 松 純
代表理事専務	田 中 博 行
統括常務理事	齊 藤 光 貴
金融担当常務理事	丹 羽 孝 孝
上春別支所統括理事 管理部委員長	橋 本 明 雄
理事 金融共済部委員長	佐 藤 幸 男
理事 営農部委員長	齊 藤 哲 夫
理事 生産部委員長	齊 藤 春 雄
理事 購買部委員長	大 平 伸 志
別海支所統括理事	林 義 和
根室支所統括理事	田 中 俊 彦
西春別支所統括理事	及 川 哲 夫
理 事	浦 山 一 雄
理 事	林 武 光
理 事	大 内 敏 志
理 事	坂野下 貴 志
代表監事	羽 石 正 憲
常勤監事	吉 川 哲 男
監 事	門 間 悦 夫
監 事	目 黒 英 通
監 事	伊 藤 泰 通
員外監事	高 津 直 人



2016北海道ブラック&ホワイトショウ！ リザーブ・グランド・チャンピオン獲得！！

2016北海道ブラック&ホワイトショウが5月28日～29日の2日間、安平町の北海道ホルスタイン共進会場にて開催され、小椋茂敏氏（上士幌町/酪農家）の審査のもと全道各地から出品された乳牛の資質・体型の優美さを競いました。

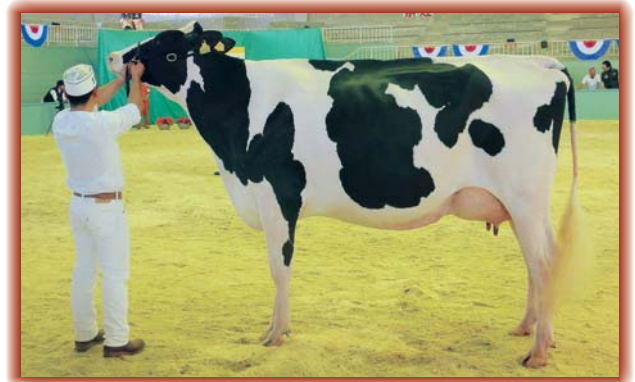
JA道東あさひ乳牛改良同志会から9戸11頭の出品があり、酒井保幸氏（別海支所）出品のグロリーランド ベツスリリー ハツドリ号が第11部（シニア3歳クラス）において1位を獲得し、チャンピオン戦において見事リザーブ・グランド・チャンピオンを獲得しました。

また、丹羽博文氏（別海支所）出品のファインクレスト ゴールデン パラダイス ET号が第13部（5歳クラス）において2位に入賞しました。団体戦のカウンティハード（支庁対抗戦 5頭1組）においても根室管内は3位入賞を果たしました。その他も多く多くの牛が上位入賞を果たし、JA道東あさひホルスタインを広くアピール出来た結果となりました。

この流れを秋に開催される根室管内・全道ホルスタイン共進会に繋げ、JA道東あさひホルスタインを盛り上げていければと思います。

上位入賞牛(10位以内)

部	成績	名 号	支部	出品者
2	7位	スターフィールド ヒンペル トリプル デューク	別海	菊地 正明氏
8	6位	グレイスフル ゴールドアイ メモリー ビスタ	西春別	渡部 義市氏
11	1位	グロリーランド ベツスリリー ハツドリ	別海	酒井 保幸氏
11	6位	エクセルランド ポーテージ フィーバー	根室	(有)武隈牧場
12	10位	マウントエース マーガー シド フジ	別海	安部 克寿氏
13	2位	ファインクレスト ゴールデン パラダイス ET	別海	丹羽 博文氏
14	7位	ビッグゲート ランジェリー アシユラー	西春別	大門 貴幸氏



グロリーランド ベツスリリー ハツドリ号

根室ブラック&ホワイトショウ！ 道東あさひ出品牛が上位独占！

5月22日、中標津町ホクレン根室地区家畜市場で根室ホルスタイン改良協議会主催による、根室ブラック&ホワイトショウが開催されました。審査員に上士幌町の酪農家、吉田智貴氏を迎え、JA道東あさひ乳牛改良同志会からは16戸33頭（別海支部8戸16頭、西春別支部4戸8頭、根室支部4戸9頭）の出品があり、管内総頭数72頭が乳牛の体型や資質を競い合いました。

別海支部の丹羽博文氏出品のファインクレスト ゴールデン パラダイス ET号がグランドチャンピオンを獲得した他、根室支部の(有)武隈牧場出品のエクセルランド ポーテージ フィーバー号がリザーブグランドチャンピオンに輝きました。他にも、別海支部の菊地正明氏出品のスターフィールド ヒンペル トリプル デューク号がリザーブジュニアチャンピオンを獲得し、別海支部の酒井保幸氏出品のグロリーランド カードア エルトン ウイン号がリザーブシニアチャンピオンに輝きました。また、同志会対抗戦も1位に選ばれるなど、各出品者とも大健闘し会場を沸かせました。

上位入賞牛

部	成績	名 号	支部	出品者
2部	1位	スターフィールド ヒンペル トリプル デューク	別海	菊地 正明氏
9部	1位(BU)	マウントエース デュアナ スパークリング	別海	安部 克寿氏
11部	1位(BU)	エクセルランド ポーテージ フィーバー	根室	(有)武隈牧場
12部	1位(BU)	マウントエース マーガー シド フジ	別海	安部 克寿氏
13部	1位(BU)	ファインクレスト ゴールデン パラダイス ET	別海	丹羽 博文氏



**根室支所
環境整備事業**

花の苗で環境整備

根室支所では環境整備事業の一環として、花の苗の取りまとめを行い牛舎や住宅周辺を花で彩る取り組みをしています。

代金は、JAと環境保全会から助成があるためお求めやすい価格になっております。種類はサルビアやペコニア、マリーゴールドなど7種類の花です。今年は8,728株の注文がありました。初心者でも扱いやすい種類が揃っているので、初めての方でも安心して作業が出来ると思います。6月16日に配布を行いました。天候はあいにくの曇り空。雨が落ちて来る前にみなさんに渡す事が出来て一安心。「明日は雨が降りそうだから早く植えないとね。」と話していました。5月の気温に比べると少し低い気温になりました。温になりましたが、丈夫な花が多いので長く楽しめるところを期待しています。



**別海支所
JAふれあいまつり**

牧草収穫を前に一息

6月11日、別海町農村広場で別海支所2016JAふれあいまつりを開催し、多くの組合員や地域住民の皆さまが様々なイベントを楽しみました。

この祭りでは乳牛共進会を始め、酪農の魅力アピールし、JAの取組を知ってもらうことを目的に毎年開催しております。今年は強風と肌寒い天気ではありましたが、青年部によるハンバーグの販売、女性部による焼きそば・フルーチェの無料提供、ジュニアホルスタインクラブによるモデルカウの搾乳体験など、様々なブースを展開し、食料品が当たる抽選会で盛り上がりました。乳牛共進会では、今年の全日本ホルスタイン共進会で上位入賞を果たした北見市の山内誠氏に審査を務めて頂きました。結果は次ページの通りです。



女性部員手作りの焼きそばを提供



様々な食料品が当たる抽選会

**女性部根室支部
部員交流会**

ボウリングでリフレッシュ

5月30日、女性部根室支部では今年度初めての行事として、要望が多かったボウリングによる部員交流会を開催しました。

普段も体を動かし働いている部員のみならず、人も久しぶりな事もあり、勘を取り戻すのに大変のようでした。2ゲーム制の個人戦で行いましたので、平均的に2ゲーム目のスコアの方が上がっていました。ストライクも徐々に増え、盛り上がってきましたかと思うと、両サイドにピンが残る難易度の高いスペアや残り1本に苦戦しながら楽しんでいました。

昼頃にはボウリングが終了し、昼食会場に移動。料理が来る間にボウリング大会の表彰、景品を贈呈しました。ほどなく料理が届き、食べながら今後の活動など、皆さんの近況を話しながら交流していただきました。



第7回JA道東あさひ西春別ホルスタイン共進会 (6月3日開催)		
場所：西春別家畜共進会場 出品頭数：40頭 審査員：高橋 良典氏 (株)野澤組北海道営業本部		
入賞	出品牛名号	出品者
ジュニア チャンピオン	ブルームウッド B トニー	斉藤 俊英氏
ジュニアリザーブ チャンピオン	ブルームウッド ジエノサイド プテイーグ	斉藤 俊英氏
シニア チャンピオン	ビッグゲート ランジエリー アシユラー	大門 貴幸氏
シニアリザーブ チャンピオン	ビッグゲート スタンリー アンセルム	大門 貴幸氏

部門	1等1席 牛名号	出品者
1部	グレイスフル HE シドニー ローザンヌ	渡部 義市氏
2部	ブルームウッド ジエノサイド プテイーグ	斉藤 俊英氏
3部	ブルームウッド B トニー	斉藤 俊英氏
4部	グリーンリバー プレシヤス スパーク	今井 明郎氏
6部	ビッグゲート スプール ルインジナ	大門 貴幸氏
7部	グリーンリバー ルドルフ バニー ショック	今井 明郎氏
8部	ビッグゲート スタンリー アンセルム	BU 大門 貴幸氏
9部	ハッピーイスト G パーク チツプル	渡部 義市氏
10部	ビッグゲート ダンディー ダンドリツジ	BU 大門 貴幸氏
11部	ビッグゲート ランジエリー アシユラー	BU 大門 貴幸氏



第7回上春別乳牛共進会 (6月4日開催)		
場所：上春別農村広場 出品頭数：37頭 審査員：戸田 篤司氏 (一社)ジェネティクス北海道道東事業所		
入賞	出品牛名号	出品者
ジュニア グランド チャンピオン	スピリット ダンディ リング	佐々木 信氏
ジュニアリザーブ チャンピオン	センターファーム スパークリング ハーバート	(株)なかのめ牧場
シニア グランド チャンピオン	メリーランド ホープ リック サンダー	佐久間 淳氏
シニアリザーブ チャンピオン	メリーランド BW フルーツ ホープ	佐久間 淳氏

部門	1等1席 牛名号	出品者
1部	スピリット ダンディ リング	佐々木 信氏
2部	スピリット モンスター チャンピオン ウッド	佐々木 信氏
3部	ハートランド ファツシー	芳賀 牧男氏
4部	クララ プリード ダーク	芳賀 牧男氏
5部	センターファーム スパークリング ハーバート	(株)なかのめ牧場
6部	マイティシニア ポーターズ シド	芳賀 牧男氏
7部	センターファーム ゴールドチツプ サプライ	BU (株)なかのめ牧場
8部	センターファーム ロジュー ビーエフ ブラッドニツク	BU (株)なかのめ牧場
9部	メリーランド ホープ リック サンダー	BU 佐久間 淳氏
10部	メリーランド BW フルーツ ホープ	BU 佐久間 淳氏



2016JAふれあいまつり乳牛共進会 (6月11日開催) 出品頭数：59頭		
入賞	出品牛名号	出品者
ジュニア チャンピオン	スターフィールド ヒンベル トリプル デューク	菊地 正明氏
ジュニアリザーブ チャンピオン	ファインクレスト コンスタンス チツプ ET	丹羽 博文氏
シニア チャンピオン	ミドリ スパークリング マスコット	(有)オードリーファーム
シニアリザーブ チャンピオン	ファインクレスト パーク レイスター セブン RED	丹羽 博文氏

部門	1等1席 牛名号	出品者
1部	グロリーランド ボンチアク ドルチエ	酒井 保幸氏
2部	マウントエース マツカチエン アイオン	安部 克寿氏
3部	スターフィールド ヒンベル トリプル デューク	菊地 正明氏
4部	ファインクレスト コンスタンス チツプ ET	丹羽 博文氏
5部	ピュアナッツ プリンセス シド ローズ	清賀 一喜氏
6部	ピュゼット コンケスト アルタイル	沓澤 宣幸氏
7部	グロリーランド ベツスリリー リユ	BU 酒井 保幸氏
8部	ミドリ スパークリング マスコット	(有)オードリーファーム
9部	マウントエース マーガー シド フジ	BU 安部 克寿氏
10部	グロリーランド カードア エルトン ウィン	BU 酒井 保幸氏



連載 第28回 JA北海道大会 パネルディスカッション④

「550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現に向けた組合員の役割」



くろだ よしつぐ
黒田 栄継氏
北海道農協青年部
協議会参与
全国農協青年組織
協議会参与

JA北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJAグループに期待すること」をシリーズで紹介します。第4回は、青年部を代表して北海道青年部協議会黒田参与からの提言を紹介します。

「力強い農業」、「豊かな魅力ある農村」の実現に向けた組合員の役割

昨年、全青協会長の立場で、JAグループ自己改革の審議に関わった。その中で、国民合意を形成していきこうという時の世間からの風当たりは皆さんの想像以上のものがあつた。

農協改革は、なんとなく落ちてきているような雰囲気だが、5年経ったら色々また始まる。何も終わっていない。

その中で、今回の大会で何を決めて何を目指すか。現場の青年部としても自己改革を作っていくなかで、何をして、何を望み、自分たちは何をつくるのかを議論してきた。やはり、農協

の営農経済の事業を改めて確立していきこうというところになる。

北海道は、全国的にみるとダントツにできているが、改めて北海道が全国のイニシアチブをとるくらいのことをしていく。そのためには、職員、役員だけでなく、組合員がしっかりそこに気づいて、改めてJAグループ全体でやるという雰囲気をつくっていくことが大事。

組合員教育という言葉に怒り出す組合員も非常に多いが、避けては通れない。私も青年部参与として関わっているので、青年部でも、しっかり共有認識をもって今後一緒に事業をつくっていききたい。

「550万人と共に創る」

550万人と謳ったからには、かなりのことを展開しないといけない。多くの人と繋がるためには、皆が力を出していかないといけない。

組合員と一体となり、全体で前に進む姿を作っていきたいというのが、現場のひとりとしての決意だ。

農協は良いところがたくさんあるし、私もそれにお世話になってきた。しかし、良いところは、実は私たちにとっては当たり前にあるもの。良いと改めて考える必要がなく、わざわざそれを褒めることもなかった。

農協改革がここまで押し込まれた理由の1つに、自分たちの良さを自分たちで語れたかということがあつたかと思う。内部にいては気づかない。色々な人と関わることで自分たちの価値観が明確になる。

消費者に農業の本当の価値がしっかり伝わっていないのではないかと感じる。

農業者一人一人が価値を伝えていく。これだけ距離があいてしまった社会では、絶対的に私たちがやらないと次のステップに進めない。

大会議案の実践方策に何をやるかが書かれているのは本当に素晴らしい。

是非、これを色々な人と手を組んで実現できたら良いなというのを改めて思っている。



最後に一言

550万人とつながるといふ取り組みについて、全道各地青年部、女性部、本場にたくさん取り組みをしている。

JAグループ全体でその取り組みを広げていき、私たち青年部、女性部は、みなさんと一緒にやっていくので、頑張ってくださいませよう。

草地の簡易更新について

営農のページ
【普及センター】

一番牧草の収穫量はいかがでしたか。収量の少ない場合は、完全更新、追播、簡易更新等を用いて、植生回復を図る必要があります。今回は、一番草収穫後、簡易に行える更新方法（表層攪拌法と作溝法）について掲載します。

1 簡易更新について

経年草地に蓄積した植物の残さ物やルートマットを機械で破碎・切断または表土を攪拌し土壌面を露出させて播種する方法です。

簡易更新の方法には、表層攪拌法と作溝法があります。表層攪拌法は堆肥や石灰資材を混和でき、土壌の物理性・化学性の改善が大きいことと、整地効果があり小規模のでこぼこが解消できます。一方、作溝法は、時間当たり処理面積が大きいこと、地表面を攪拌しないので、傾斜地でも表土流亡の不安が無く、更新した年でも作業機械で草地に入ることが出来るなどの利点があります。ほ場の状態等によって簡易更新の方法を使い分けましょう。リードカナリーグラスやシバムギ等、地下茎で増殖する雑草割合の高い圃場は完全更新をお勧めします。

2 簡易更新の方法

表層攪拌法



耕起深を
pH6.0 - 6.5
石灰資材を土壌と混和

十分に攪拌する場合は
堆肥散布可能

↓
攪拌・砕土・整地
↓
鎮圧
↓
施肥播種
↓
鎮圧



1 一番草収穫6月下旬
↓
前植生枯殺処理
草丈40cmが望ましい
↓
十分枯死させる
(処理後10~14日)



作溝法



改良深(0-5cm)を
pH6.0 - 6.5
石灰資材を表面施用

は種作業に支障のない程度
堆肥 (2t/10a)

↓
播種
↓
施肥



3 注意点

- ・表層攪拌法で、ほ場が硬い場合はディスクハロー1回とロータリーハロー2回処理を行ってください。
- ・一番牧草刈り取り後の前植生枯殺処理は、雑草等が十分に生えそろうた状態で行います。
- ・8月末日までには種作業できるように行い、播き遅れにならないよう作業を進めてください。

地域で植生改善に取り組もう!

営農のページ
【農業試験場】

自給飼料生産の改善による地域農業の底上げを目指し、植生改善を進めている道内A地区の取り組みと成果を紹介します。A地区では活動に必要な人員や費用は関係機関の協力や各種補助事業を活用して確保しました。また、植生調査結果は自給飼料計算シートに反映し、各生産者の方針や課題と照らし合わせて実施可能な技術対策を個別に講じました。地域共通課題は補助事業などを活用して技術試験を行い知見の蓄積を図りました。こうした活動を通じて、自給飼料生産基盤の強化を図り地域の乳生産量増加を目指しています。

1 どうして植生改善?

植生改善ではよく効果が疑問視されます。そこで、実態を見ると草地更新面積割合が高い生産者は収益性が高めです(図1)。H26年には経産牛1頭あたりの組勘収支で1.8倍の差が生じています。また、更新割合が少ない経営群は平均乳代が6.9円/kg低くなっていました。植生のみが要因ではありませんが、植生改善の視点から見るとこうした差が生じています。他地域も同様で、生産者における収益確保に繋がる仕組みの一つが良植生の維持(植生改善活動)といえるため、やはり土-草-牛の土と草を点検することは重要です。

2 植生改善活動の効果

A地区では生産者が多様な植生改善技術に取り組んだことから、反収・品質が増加したと自己評価され、粗飼料自給率が55%(H24)から68%(H27)に高まったと試算されました。乳生産面ではH24年から27年にかけて、個体乳量に対する購入飼料由来のエネルギー投入量が平均で11.8%減少し、自給飼料由来乳量が16.2%高まりました。次に、植生改善に伴う資材投入の変化等を6経営の実績で見ました(図2)。肥料費などの資材投入を増やしても、購入飼料数量の減少や個体乳量の高まりなどでプラスの効果を得た生産者がいた一方で、個体乳量の落ち込みが大きく生じた場合には効果が打ち消されていました。また、普段から良植生を維持している生産者(D、E、雑草率10%台)の変化は小さく、同程度の雑草率の生産者(BとFで30%台)を比較すると更新頻度を高めた生産者は収益性が改善し、低かった生産者は収益性を低下させていました。このように、自給粗飼料生産の改善は購入飼料の削減に繋がり、収支改善に貢献していましたが、飼養管理状況の影響を受けていると考えられました。

3 植生改善効果を確かにする

植生改善では、A地区以外でも更新草地後の維持管理技術とワンセットになっていないことで植生や収量面での効果を低下させる事例がありました。植生改善活動で最も目立つ取り組みが施肥設計や土壌分析である(各62%実施)ことから、草地の維持管理は基本技術の実践が重要といえます(図3)。ただし、粗飼料(又は貯蔵飼料)品質改善を飼養管理に活かすことが重要であるため、植生改善に際しても圃場管理、収穫・調製や飼養管理の一連の流れの中で粗飼料由来の課題がどこにあるかを確認することが必要です。その意味では、植生改善(粗飼料品質改善)の目的(求める効果)を明確にして取り組むことが大切です。

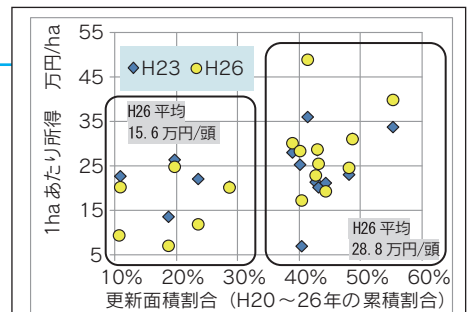


図1 粗飼料自給率の比較

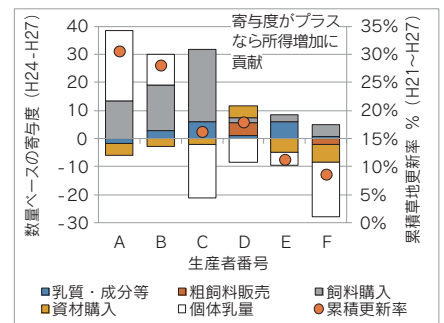


図2 植生改善に関わる収入支出項目の変化(2016年、A地区実績)

注) 寄与度は価格変動を取り除いた数量ベースで植生改善開始前後の比較をした。

低かった生産者は収益性を低下させていました。このように、自給粗飼料生産の改善は購入飼料の削減に繋がり、収支改善に貢献していましたが、飼養管理状況の影響を受けていると考えられました。

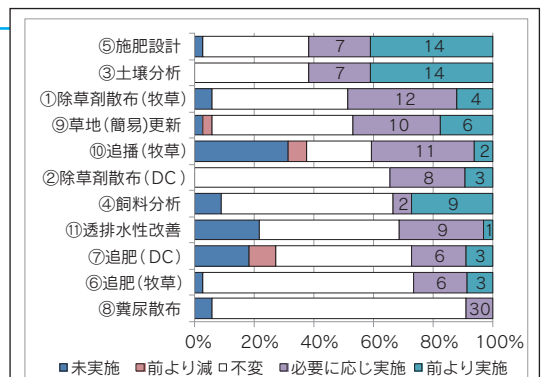


図3 A地区他における植生改善活動で実施した技術項目(2015年調査)

別海高校 酪農経営科・専攻科

●【経営科】意見発表大会で活躍！

5月13日（金）、農業クラブ三大事業の最初の行事となる校内意見発表大会が本校体育館で行われました。審査員として、根室農業改良普及センター佐藤様、別海町役場産業振興部の小野様をはじめ5名の方々の協力を得て行われました。

この校内大会を経て選出された3名の生徒が、6月22日（水）に音更町文化センターで開催された東北海道大会に参加しました。道東地区の9校10クラブから3分野に合計29発表がエントリーし大会が行われました。

各校の代表によるレベルの高い発表が集う中、本校の生徒も活躍し、Ⅲ類で最優秀賞、Ⅰ類で優秀賞を獲得し、8月にニセコ町で開催される全道大会へ駒を進めることとなりました。



大会参加のようす

ご指導いただきました関連機関の皆様へ感謝申し上げますとともに、生徒の活躍に大いに期待したいと思います。

<東北海道大会の出場生徒と大会結果>

- 【Ⅰ類】 優秀賞 3年 堀 有樹
「地域に貢献する機械マイスターを目指して」
- 【Ⅱ類】 2年 上神 美幸
「日本一のコラボ乳製品の誕生を目指して」
- 【Ⅲ類】 最優秀賞 2年 渡部 優歌
「夢を目標に 農業で開く子供と私の未来」

●【経営科】ふれあいまつりに参加！

6月11日（土）には道東あさひふれあいまつりに参加させていただきました。平成26年より道東あさひ農協のご厚意で参加させていただいておりますが、今年も花苗、野菜苗、寄せ植え、アイスクリーム、パウンドケーキなどを販売させていただきました。自家のウシをリードして参加する生徒もあり、大変有意義な勉強をさせていただきました。当日は、たくさんの町民の方がお見えになり、大変盛会でありました。今後



もこうした地元のイベントに積極的に参加していきたいと思えます。

●【専攻科】「北海道農業特別専攻科学生研修会兼酪農技術現地研修会」を開催！

5月11日（水）～13日（金）にかけて、別海高校専攻科と富良野緑峰高校専攻科が参加する北海道農業特別専攻科学生研修会兼酪農技術現地研修会が開催されました。道内に2校しかない農業特別専攻科で、農場を視察したり、情報を交換したり、スポーツレクリエーションをとおして親睦交流したりする研修会です。今年で42回目を数え、両校専攻科学生14名が参加しました。



富良野緑峰高校の学生さんと一緒に

【1日目】中札内村にある育成牧場カーフゲート様を視察しました。哺育管理の実際について視察し、学生達からも「牛床の管理も徹底していて、自分の家でも見直したい。」という声が多く聞かれました。その後、JA音更様にて、音更町の農業形態や栽培作物について詳しくご紹介いただきました。



Kalm（カーム）角山の牛舎見学

【2日目】江別市にあるKalm（カーム）角山様を視察しました。アジア初の8台のロボット搾乳システムを導入しているメガロボットファームで、搾乳牛舎やバイオガスプラントを見学させていただきました。ロボットを導入してから乳房炎が減ったというお話や、授精適期をロボットが教えてくれることに驚かされました。

【3日目】長沼町にある雪印種苗北海道研究農場を視察しました。新品種が完成するまでの流れを知り、新品種が世に出回るまで、大変長い年月がかかることを知り、学生達も多くの方の気の遠くなるような努力によって、自分達の仕事が支えられていることを改めて認識し、酪農で頑張っていく覚悟を新たにしていました。

この研修会をとおして、学生達からは「畑作の方が正直大変そうだと感じた。このように他の農業を学ぶ仲間と交流できるのも、別海高校専攻科の魅力だと思った。多くの情報交換ができたので、来年も是非参加したい。」という感想が聞かれました。この研修会に補助をいただいた専攻科後援会の皆様、ご多用中にもかかわらず親身に対応して下さった各視察先の皆様へこの場をお借りして御礼申し上げます。

JAグループ北海道の
スマートフォンアプリ

JA²MP
ジェイエイジャンプ



JAの店舗・施設にチェックイン！
～ポイントラリー機能～

- 全道の直売所・ガソリンスタンドなど、JA関連の施設に立ち寄り、GPS機能でチェックインするとポイントが貯まり、様々な農畜産物が当たるキャンペーンにご応募いただけます。
- ポイントラリーを通じて、全道各地のJAの魅力を発掘してみましょう！



第1期（7月～12月）のプレゼントの内訳

- プラチナコース：1口 5000 ポイント・8000 円分 ×50 名様
- ゴールドコース：1口 3000 ポイント・4000 円分 ×100 名様
- ブロンズコース：1口 2000 ポイント・2000 円分 ×400 名様
(合計 550 名様)

※合計10口までご応募頂けますが、当選はお一人様1回となります。

7月7日(木)
稼働開始!

**第1回
学生募集**

JAカレッジ

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(28年4月1日現在)
- 大学、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月10日・11日 ●願書受付：6月7日～8月15日

男女共学

JA、JA関連団体へ就職

●学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 JAカレッジ 検索

みんなでおいしい北海道

ドド〜ん貯ちよ

夏のキャンペーン

全道合計 **5,000** 名様にプレゼント!

期間中、定期貯金・定期積金を一定条件でお預入のお客様に抽選でおいしい北海道を

“ドド〜ん”とプレゼント!

キャンペーン応募期間 **6/1水▶7/29金**



おいしい北海道 北海道産牛肉

©ちりリス



年金のことなら

JAバンクに
おまかせください!

お気軽に
ご相談ください!

**年金お受取り・ご紹介
キャンペーン**

実施期間 2016 7/1金 ▶ 12/30金

年金お受取り

- ① 年金のお受取口座をJAにご指定いただいた方に
- ② すでにお受取の年金をJA口座にご変更いただいた方に
- ③ 将来の年金のお受取口座をJAにご予約いただいた方に

●ちよリスタンブラー ●ちよリスブランケット



JAバンク北海道オリジナル
セットで「“ちよリス”タンブラー&ブランケット」
をセットでプレゼント!

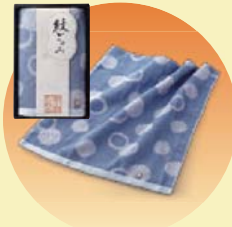
年金ご紹介

年金のお受取口座をJAに
ご指定・ご変更・ご予約いただける方をご紹介
いただいた方に

●白銀



●紋ごのみ



いずれか
おひとつ

今治フェイスタオル「白銀」、「紋ごのみ」
をいずれかおひとつプレゼント!

※精のご指定はお受けしかねますので、ご了承ください。

※キャンペーン詳細はJAによって異なりますので、お近くのJAにてご確認ください。
なお、プレゼントは数に限りがありますので、ご了承ください。



ストップ！農作業事故

人間工学専門家 ● 石川文武

歩行型農機のブレーキ確認

自動車教習所では、エンジンを掛けて走り始めるといふ動作を覚える前に、動いている車をどうやって停止させるかを理解・行動させることが重要になっているようです。

農業機械でも同様です。道路運送車両法で自動車として型式認定を取っている自走式機械は、制動機構と共に定められた制動能力を発揮できなければなりません。また、必要な運転免許も有していなければなりません。農業機械には、自走式であっても、公道を移動することが認められていないケースが多くあります。歩行型の管理機やバインダー、自走自脱などです。田畑の中は道路ではないので創業計画に沿って移動することに制限はありません。しかし、走り始めたからにはどこかで停止させなければなりません。「停止」することに多くの技術は



必要としないと思われるかもしれませんが、実際は無知や無謀によるブレーキ操作の失敗が事故に結び付いています。歩行型トラクター（耕耘（こううん）機）では低速で平坦

地での作業時には、メインのクラッチを切るか左右のサイドクラッチを切ることで停止させることができず。しかし、傾斜地であったり、移動速度が速い場合に、短時間・短距離で停止させるには、ブレーキ操作をしなければなりません。最近の機種では、ハンドルから手を離せばクラッチが切れるものもありますが、速度が速い場合はすぐには停車しません。また、地面が固いときの耕耘では、ダッシングを起こすこともあります。危険予知を行うとともに、習熟しておくことが大切です。

各作業の前にブレーキレバーの位置確認と操作方法の確認をしましょう。事前に対策を考えておくことにより、事故にはならずヒヤリハットで済ませることが可能です。

動いている機械を止める技術を確立させるとともに、円滑と思われる作業中でも緊急停止させる場面がないとはいえません。時間のロスを心配するよりも安全を最優先させて「止める勇氣」を持ちましょう。

第4回理事会報告 平成28年6月7日開催

- 議案第1号 代表理事の選任について
- 議案第2号 組合長理事と専務理事の選任について
- 議案第3号 常務理事の選任について
- 議案第4号 支所統括・統括代理理事及び部門委員会の委員構成（兼専門委員長選任）並びに各団体委員の選出について

- 議案第5号 理事の代行順位について
- 議案第6号 平成28年度理事の役員報酬額の決定について
- 議案第7号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給方法について

第5回理事会報告 平成28年6月20日開催

- 議案第1号 規程類の一部改正について
- 議案第2号 理事に対する平成28年度貯金担保及び共済担保貸付範囲の設定について
- 議案第3号 理事者に対する農業経営基盤強化資金の借入と貸付について
- 議案第4号 農業経営基盤強化資金の借入と貸付について
- 議案第5号 国営環境保全型かんがい排水事業肥培施設の実施について
- 議案第6号 国営環境保全型かんがい排水事業（別海南部地区）受益者負担金に係る水田・畑作経営所得安定対策等支援資金等の借入と貸付の変更について
- 議案第7号 特定組合員の第3四半期クミカン供給限度額及び貸越極度額の設定について
- 議案第8号 固定資産（車両運搬具）の取得及び入札指名業者の選考について
- 議案第9号 固定資産（車両運搬具）の取得及び入札予定価格範囲の設定について
- 議案第10号 特別当座貸越の貸付について

- 協議事項1 各表彰候補者の推薦について
- 報告事項1 役員の事務引継について
- 報告事項2 要領の一部改正について
- 報告事項3 貸借対照表及び損益計算書（5月末）について
- 報告事項4 組合員の動向（5月末）について
- 報告事項5 職員的人事異動について
- 報告事項6 定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について
- 報告事項7 融資審査会の結果について
- 報告事項8 特定組合員実績（5月末）について
- 報告事項9 第3回根室地区酪対役員会の結果について
- 報告事項10 平成28年度草地植生改善事業機械利用状況について
- 報告事項11 販売事業実績（5月末）について
- 報告事項12 購買事業実績（5月末）について
- 報告事項13 行事予定について
- 報告事項14 各支所の実動チームと選定農場一覧について
- 報告事項15

ホクレン市場カレンダー

月	日	種類	西春別	上春別	別海	根室
7月	13日		4番	5番	6番	7番
	20日		5番	6番	7番	8番
	27日		6番	7番	8番	9番
8月	3日		6番	7番	8番	1番
	10日	初生のみ	7番	9番	1番	2番
	17日		9番	1番	2番	3番
	24日		1番	2番	3番	4番
	25日	乳牛	5番	6番	8番	7番
	31日		2番	3番	4番	6番


5月 生乳生産・乳代単価情報

区分	5月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	336,210t	656,028t	3.90%	8.74%	6.60円	35.28円	49.93円	3.72円	95.53円
前年(比)	102.2%	102.5%	3.87%	8.74%	6.61円	34.92円	49.88円	3.71円	95.12円
根室管内	68,762t	134,061t	3.97%	8.68%	6.60円	35.93円	49.62円	3.78円	95.93円
前年(比)	102.2%	102.8%	3.93%	8.69%	6.61円	35.49円	49.60円	3.79円	95.49円
JA道東あさひ	30,657t	59,739t	3.98%	8.67%	6.60円	36.00円	49.56円	3.77円	95.93円
前年(比)	100.3%	101.2%	3.95%	8.69%	6.61円	35.64円	49.56円	3.76円	95.57円
西春別支所	7,833t	15,193t	3.95%	8.67%	6.60円	35.74円	49.56円	3.77円	95.66円
前年(比)	101.9%	102.1%	3.91%	8.66%	6.61円	35.31円	49.43円	3.73円	95.09円
上春別支所	5,182t	10,323t	3.97%	8.70%	6.60円	35.90円	49.72円	3.82円	96.03円
前年(比)	96.0%	98.4%	3.92%	8.72%	6.61円	35.41円	49.72円	3.86円	95.61円
別海支所	13,471t	26,150t	3.99%	8.66%	6.60円	36.09円	49.50円	3.76円	95.94円
前年(比)	100.8%	101.5%	3.96%	8.68%	6.61円	35.79円	49.54円	3.75円	95.70円
根室支所	4,171t	8,073t	4.01%	8.67%	6.60円	36.30円	49.56円	3.79円	96.24円
前年(比)	101.5%	102.0%	3.99%	8.70%	6.61円	36.06円	49.63円	3.72円	96.03円

熊本地震の義援金活動にご協力いただきまして心よりお礼申し上げます。道東あさひ全体で

2,123,000円

となりました。



異動職員

平成28年6月8日
金融共済部 次長
→管理部 部長
別海支所 支所長
細田 敬治

平成28年7月1日
営農部 経営対策課
→金融共済部 金融課 融資係
齋藤 勇吾
営農部 生産向上対策課
→営農部 経営対策課
阿部 祐太

登用変更

準職員→正職員
平成28年7月1日
金融共済部 共済課
中山恵美子
西春別支所 購買課 購買係
伊東 文枝
西春別支所 生産課
乳牛改良係
大野めぐみ

嘱託職員→準職員
平成28年7月1日
生産部 販売課
哺育育成預託センター
川上 勇人

退職職員

平成28年6月7日
管理部 部長
兼 別海支所 支所長
吉川 哲 (常勤監事就任)

平成28年6月30日
金融共済部 金融課 融資係
入江 徹
金融共済部 金融課 貯金係
森田 春奈
金融共済部 共済課
山内 恵美
生産部 家畜改良課
平間 大

今月のあなたの運勢 7月 モナ・カサンドラ

<p>♈ 牡羊座 3/21~4/19</p> <p>【全体運】注意力が散漫になりがち。慣れている作業でも確認を怠らないこと。気分転換するなら、凝った手料理に挑戦を</p> <p>【健康運】冷房の使い過ぎはNG。適度な体操も吉</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】モロヘイヤ</p>	<p>♉ 牡牛座 4/20~5/20</p> <p>【全体運】人気運が高まり、みんなから羨望の声が届く。レジャーの誘いには気軽に。趣味に動くのもグッド</p> <p>【健康運】疲労回復には休息が必須。適度に休憩を</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】梅</p>	<p>♊ 双子座 5/21~6/21</p> <p>【全体運】穏やかな気持ちで過ごせる期間です。物質的なことより、精神的な充足感を得られる事柄に意識を向けると幸運</p> <p>【健康運】ストレス解消を心掛ければ問題なさそう</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】インゲン</p>	<p>♋ 蟹座 6/22~7/22</p> <p>【全体運】自分に自信が持てるはず。未知の分野であっても意欲的に挑戦して。新装開店した場所や新発売の品につきあ</p> <p>【健康運】おむね良好。スポーツに動く楽しめ</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】アユ</p>
<p>♌ 獅子座 7/23~8/22</p> <p>【全体運】強引に物事を押し進めるのには不向き。周囲との調和を大切に。時にはサポートに徹して。気晴らしには水辺へ</p> <p>【健康運】リラックスして過ごしたい月。深呼吸◎</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】キュウリ</p>	<p>♍ 乙女座 8/23~9/22</p> <p>【全体運】知的好奇心が旺盛に。カルチャーセンターなどに足を運ぶと、うれしい発見あり。友人との交流も活発化する予感</p> <p>【健康運】まずまず。軽い運動が幸運キープの鍵</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】ラッキョウ</p>	<p>♎ 天秤座 9/23~10/23</p> <p>【全体運】できる人と比べて落ち込むなど、ネガティブになる暗示。人は人と割り切つて。関連にはクラシック音楽が最適</p> <p>【健康運】食べ過ぎは厳禁。大幅な体重増の危険が</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】スズキ</p>	<p>♏ 蠍座 10/24~11/22</p> <p>【全体運】守りより攻めの姿勢で動けば、チャンスをつかめます。思い切ってアクションを。ネットでの情報収集も正解</p> <p>【健康運】良質な睡眠を意識すると体調にも好影響大</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】昆布</p>
<p>♐ 射手座 11/23~12/21</p> <p>【全体運】親切にされても何か裏があると。思ってしまう時期。明るいつもりの運気は運気上昇の呼び水。素直さと笑顔を忘れずに</p> <p>【健康運】笑いが健康の秘訣(ひけつ)。カラオケも有効です</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】車エビ</p>	<p>♑ 山羊座 12/22~1/19</p> <p>【全体運】気分が乗っているときはいいけれど、小さな出来事でつまずきやすいようです。クヨクヨせず素早い切り替えを</p> <p>【健康運】同じ姿勢を続けず、血行促進を図って</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】ズッキーニ</p>	<p>♒ 水瓶座 1/20~2/18</p> <p>【全体運】あれこれ考え過ぎてしまう傾向に。難しい顔では運を逃がさない。好きな香りのハーブティーを飲み、心を静めて</p> <p>【健康運】まめにリフレッシュを。散歩がお勧め</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】スイカ</p>	<p>♓ 魚座 2/19~3/20</p> <p>【全体運】レジャー活性化。親しい人たちと楽しい遊びのプランを立てて。クリエイティブな趣味を堪能するのも大賛成</p> <p>【健康運】理想体型を目指す好機。順調にいく兆し</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】ニンニク</p>

編集局から

今年の一筆草の収穫作業、大変お疲れ様でした。収穫時期の長雨など、不安定な天候が続きましたが、ようやく道東の短い夏が始まったというところでしょか。

この時期は、収穫作業などにはもちろん、レジャーやイベントなどで作業機や車、バイクを運転することが増え、暑さで疲労も溜まりやすくなることを考えられます。また、一瞬の気の緩みや「だらう運転」が重大な事故につながりかねません。普段からの安全運転や作業に向けた事前の計画とともに、点検も怠らずに大切な家族の笑顔を守りましょう。

 JA道東あさひ

平成28年7月10日発行
発行/JA道東あさひ
編集/営農部 営農振興課
住所/北海道野付郡別海町
別海緑町116番地9
電話/(0153) 75-2201 (代表)